

今から考えておきたい「デジタル終活」 ～スマホの中の見えない契約で遺された家族が困らないために～

Q 故人が利用していたネット銀行の手続きをしたくても、スマホのロックが開かず契約先が分からない。 (60代 男性)

Q 亡き夫が契約したサブスクの請求を止めたいが、IDとパスワードが分からない。 (80代 女性)

A スマートフォンやパソコン等が普及した現代社会ならではの、個人がネット上に保有していた資産のデータやサブスクを契約していたアカウントなどを含めて「デジタル遺品」と呼ばれています。

ID、パスワードの手がかりがないため手続きに困るケースが見られています。下記のような事前の対策を考えておき心配を回避したいものです。

- ◎ 万が一の際に残された人がスマホやパソコンのロック解除ができるようにしておく
- ◎ ネット上の資産やサブスクの契約はサービス名・ID・パスワードを整理しておく
- ◎ エンディングノートの活用も検討しましょう

自分自身に何かあったときに備えて、スマホ等のアカウントにアクセスできる人を指名できるサービスもあります。

困ったとき、悩んだときには消費生活相談センターにご連絡ください。

消費生活の
ご相談は

美幌町消費生活センター（しゃきっとプラザ 2階）

電話・FAX 0152-72-0366

月～金曜日 10時～16時（年末年始・土日祝日を除く）